

新春講演会及び交流会が開催されました

「G20新潟農業大臣会合開催記念シンポジウム」

2月4日(月)新潟市イタリア軒 サンマルコの間において恒例の財団主催の「新春講演会」が開催され90名の財団関係者が聴講されました。

今回は今年5月11日～12日に新潟市で開催された「G20新潟農業大臣会合」の開催記念事業として「世界と日本の農業と食料需給」—その課題と展望—と題して、130名が参加し開催されました。

シンポジウムでは大臣会合で協議が予定されるテーマを中心に国内外の5名の専門家をお招きして、基調講演とパネルディスカッションが行われました。



第1部 基調講演

基調講演(1)

「農業・食料をめぐる情勢と今後の対応と方向性について」

農林水産省 大臣官房

総括審議官(国際担当) 横山 紳 氏



基調講演(2)

「世界の食料安全保障の現状—SDG2 ゼロハンガー達成に向けて—」

国際連合食糧農業機関(FAO)

駐日連絡事務所長 ボリコ M. チャールズ 氏



基調講演(3)

「世界と日本農業と食料需給」—その展望と課題—

株式会社資源・食料問題研究所 代表 柴田 明夫 氏



基調講演(4)

「グローバル化時代の食料安全保障」—食の安全保障について—

共同通信社 編集委員兼岐阜支局長

農政ジャーナリストの会 会長 石井 勇人 氏



新春講演会

第2部 パネルディスカッション

テーマ「世界の食の安全保障と飢餓撲滅へ今できること」

ファシリテーター 渡辺 好明 氏(新潟食料農業大学 学長)

パネラー 横山紳氏、ボリコ M. チャールズ氏、柴田明夫氏、石井勇人氏



交流会



新春講演会に引き続き、恒例の「交流会」同じくイタリア軒のサンマルコの間に当財団を支援と協力をいただいている行政、経済団体、大学、会員企業の約80名の方々が出席され開催されました。

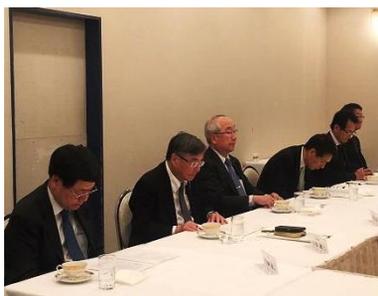
交流会には来賓として、新春講演会の講師の皆様、駐新潟大韓民国総領事館総領事 鄭 美愛様、在新潟ロシア連邦総領事館総領事 ミハイル セルゲエフ様、新潟県副知事 益田 浩様、新潟市長 中原 八一様からご出席いただきました。

開宴に先立ち財団を代表して唐木 英明 国際賞選考委員長(評議員)から財団を代表して挨拶があり、来賓を代表して益田新潟県副知事の挨拶、中原新潟市長からの挨拶と乾杯の御発声をいただき交流会が賑やかに開会し交流を深めました。

閉会は財団創立10周年記念事業検討委員長の大坪 研一氏(理事)から財団創立10周年に向けて事業の成功に向けての挨拶で交流会を閉じました。

平成30年度理事会報告

財団創立10周年記念式典・祝賀会（10月30日開催）の開催が決定



令和元年度の活動計画と収支予算案が審議され、原案とおり決定されました。

令和元年度は「第6回食の新潟国際賞」推薦募集と選考事業、「財団創立10周年記念事業」が主な事業となります。

1. 「財団創立10周年記念事業」

(1) 記念式典・記念祝賀会・記念シンポジウムの開催

日時 令和元年10月30日(水) 13:30～20:00

会場 ホテルイタリア軒 サンマルコ



(2) 記念誌「食の新潟国際賞財団10年の歩み」の制作及び配布

(3) 第4次財団訪中視察団の派遣「佐野藤三郎氏の足跡を訪ねて」

訪問地 中国 黒龍江省 三江平原、佳木斯市、ハルビン市

期間 令和元年9月16日(月)～20日(金) 4泊5日

募集数 18名



(4) 佐野藤三郎氏関連資料の保存の継承検討

佐野藤三郎氏の足跡や活動の歴史的資料の保存と活用について検討する。

2. 第6回食の新潟国際賞(令和2年11月表彰式予定)の推薦募集及び選考事業

募集期間 令和元年9月1日～12月20日

選考委員会 令和2年4月(予定)

(次回財団通信で詳細をお伝えします)

新理事の就任について

当財団 前副理事長の篠田 昭氏(前 新潟市長)並びに理事の齋藤 博文氏(前 亀田郷土地改良区理事長)の辞任による新役員の選任について理事会及び評議員会で審議されました。

その結果、新役員には中原 八一氏(新潟市長)と杉本 克己氏(亀田郷土地改良区理事長)の理事就任が満場一致で承認されました。

なお、中原理事は理事会の議決により副理事長の就任が併せて承認されました。

以下 令和元年5月9日現在の当財団役員名簿です。

理 事

	氏 名	所属・役職
理事長	池田 弘	(学) 新潟総合学園 総長
副理事長	中原 八一	新潟市長
副理事長	田中 通泰	亀田製菓(株) 代表取締役会長CEO
副理事長	吉田 康	(株)ブルボン 代表取締役社長
常務理事	鈴木 伸作	(公財)食の新潟国際賞財団事務局長
理事	五十嵐 豊	亀田商工会議所 会頭
理事	石黒 正路	新潟薬科大学 名誉教授
理事	今井 長司	新潟県農業協同組合中央会 会長
理事	大坪 研一	新潟薬科大学 特任教授
理事	小田 敏三	新潟日報社 代表取締役社長
理事	門脇 基二	新潟工科大学 副学長
理事	齋藤 吉平	新潟県酒造組合 顧問
理事	杉本 克己	亀田郷土地改良区 理事長
理事	佐藤 功	佐藤食品工業(株) 相談役会長
理事	霜鳥 雅徳	新潟商工会議所 副会頭
理事	武本 俊彦	新潟食料農業大学 教授
理事	富山 栄子	事業創造大学院大学教授 副学長
理事	中山 輝也	(株)キタック 代表取締役会長
理事	西海 理之	新潟大学農学部 教授
理事	吉田 至夫	新潟経済同友会 代表幹事

特別顧問・ファウンダー

氏 名	所属・役職
古泉 肇	亀田商工会議所 顧問

顧問

氏 名	所属・役職
篠田 昭	前 新潟市長

評議員

氏 名	所属・役職
安斎 隆	セブン銀行 特別顧問
青山 浩子	農業ジャーナリスト
唐木 英明	(公財)食の安全・安心財団 理事長
小泉 武夫	東京農業大学 名誉教授
今野 正義	(株)日本食糧新聞社 代表取締役会長CEO
寺田 弘	新潟薬科大学 学長
高橋 姿	新潟大学 学長
辻井 博	京都大学 名誉教授
並木 富士雄	第四銀行 取締役頭取
服部 幸應	(学) 服部学園 理事長
山口 寛治	奥野総合法律事務所 特別顧問
山本 正治	新潟医療福祉大学 学長
渡辺 好明	新潟食料農業大学 学長

監 事

氏 名	所属・役職
栗山 敏昭	(株)栗山米菓 代表取締役社長
野崎 正博	一正蒲鉾(株) 代表取締役社長
牧 利幸	第四銀行営業本部兼地方創生推進本部 コンサルティング推進部長

相談役

氏 名	所属・役職
武田 修三郎	日本産学フォーラム ファウンディングディレクター
栗山 清	(株)栗山米菓 相談役

公益財団法人 食の新潟国際賞財団 賛助会員

● 特別会員

亀田製菓(株)
(学)新潟総合学園
佐藤食品工業(株)
新潟県農業協同組合中央会
(株)栗山米菓
(株)新宣
亀田商工会議所
NST新潟総合テレビ
三菱商事(株)新潟支店

(株)ブルボン
一正蒲鉾(株)
(株)第四銀行
亀田郷土地改良区
(株)新潟日報社
(株)エイケイ
(株)新潟クボタ
にいがた22の会
(株)日本食糧新聞社
ホテル日航新潟

● 正会員

新潟市農業協同組合
新潟県信用組合
(株)第一印刷所
(株)本間組
石本酒造(株)
(株)ミカサ
神山物産(株)
ハセガワ化成工業(株)
藤屋段ボール(株)
(株)タケショー
(株)新潟博報堂
BSN新潟放送
新潟陸運(株)
(株)新潟食品運輸
月島食品工業(株)
日本製粉(株)関東支店
日本甜菜製糖(株)
(株)鳥梅

新潟工科大学産学交流会
(株)キタック
北越工業(株)
丸榮製粉(株)
新潟万代島総合企画(株)
鍋林(株)ヘルスフーズ事業部
TeNYテレビ新潟放送網
(株)栗田工務店
三和薬品(株)
松田産業(株)
セッツカートン(株)新潟工場
(株)藤井商店
東邦産業(株)
麒麟山酒造(株)
(株)加島屋
(株)日本フードリンク
(株)アド・メディック
UX新潟テレビ21

● 個人会員

藤島 安之

和田 充彦

井田 増夫

古泉 肇

(順不同)

食の新潟応援団(賛助会)募集中!

食を通じて飢餓や貧困などに苦しむ世界の現状に目を向けると、日本にいる私たちにも食の危機が及びつつあり、世界の人々の命が一つにつながっていることがわかります。

食と私たちの命を守る本財団の事業に賛同し応援して下さる皆様を募集しています。

詳しくはホームページをご覧ください。ホームページ <http://www.niigata-award.jp/jp/join/>